年間授業計画

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　　地理歴史　科目　歴史総合

教　科：　地歴公民　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　５組

教科担当者：（１組：今井　）　（２組：内田　）　（３組：今井　）　（４組：内田　）　（５：今井　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 明解　歴史総合　帝国書院　　）

教科　地歴公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。

【思考力、判断力、表現力等】複数の資料の関係に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し表現する。

【学びに向かう力、人間性等】知識・思考力等を身に付けることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整していく。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象をもとに、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。	近代化・国際秩序の変化や大衆化・グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、知識及び技能で取り上げる諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現する。	知識及び技能の獲得や思考力・判断力・表現力等を身に付けることに向けた粘り強い取り組みを行う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	アジア諸国の動揺と日本の開国 ・18世紀のアジアの経済と社会を理解する。 ・アジア諸国と欧米諸国との関係の変容等を考察し、表現する。 ・知識，技能等の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について、資料を読み取り理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容を、資料等から読み取ることができたか。 ・アジア諸国の変容を、比較したり関連付けて考察できたか。 ・欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が、現代に与えた影響を追及しようとしたか。	○	○	○	8
	近代化が進む日本と東アジア ・日本の明治維新等を基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 ・政治変革の特徴，国民国家の特徴等を、多面的に考察する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について、資料を読み取り理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・日本とアジア諸国の変化について、資料や本文から読み取り理解できたか。 ・明治維新という事象及び後世への影響について、見解を表現できたか。 ・明治維新やアジア諸国の変容が、現代社会に与えた影響と課題について追及しようとしたか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	近代化が進む日本と東アジア ・日清，日露戦争等を基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 ・帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容等を考察する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・日清，日露戦争の経緯と、その影響について考察する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・日清，日露戦争の経緯とその影響について理解できたか。 ・帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容を、多面的に考察して表現できたか。 ・日清，日露戦争の影響について、積極的に理解しようとしたか。	○	○	○	4
	第一次世界大戦と日本の対応 ・第一次世界大戦の展開や国際連盟の成立等を基に、総力戦と戦後の国際協調を理解する。 ・第一次世界大戦の性格を、多角的に考察し表現する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・国際関係の視点を軸に、第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯を理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・第一次世界大戦の経緯と、参戦国の社会の変化について十分理解できたか。 ・様々な立場の人々が、どのような目的で戦争に協力したにかについて考察できたか。 ・国際秩序と大衆の戦争参加が現代社会に与えた影響について追及しようとしたか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
２学期	国際協調と大衆社会の広がり ・大正デモクラシーと政党政治等を基に、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。 ・第一次大戦後の社会の変容と社会運動の関連等を考察する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・ヴェルサイユ体制で形成された秩序と、国際社会や各国に生じた変化について理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序が十分理解できたか。 ・新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し、見解を表現できたか。 ・国際秩序の成立と大衆社会の到来が、現代社会に与えた影響と課題について追及しようとしたか。	○	○	○	7
	日本の行方と第二次世界大戦 ・世界恐慌等を基に、国際協調体制の動揺を理解する。 ・各国の世界恐慌への対応等を、多面的に考察し表現する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・世界恐慌後の各国の政治判断が、現代社会に与えた影響について理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・世界恐慌およびその後の各国の政治判断が、現代社会に与えた影響について理解できたか。 ・各国の世界恐慌への対応等を、多面的に考察して表現できたか。 ・世界恐慌発生の要因について、理解しようと努めたか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	日本の行方と第二次世界大戦 ・第二次世界大戦の展開と戦後の国際秩序を理解する。 ・第二次世界大戦の推移と戦後の社会に与えた影響等を、多角的に考察し表現する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、資料を読み取り理解する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について、資料を読み取り理解できたか。 ・第二次世界大戦が社会に与えた影響などを、多角的に考察し表現できたか。 ・第二次世界大戦が元代に与えた影響について、理解しようと努めたか。	○	○	○	7
	グローバル化と私たち ・資料から情報を読み取る、まとめる等の技能を身に付ける。 ・グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問を表現する。 ・知識，技能の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化等各地域を比較して考察する。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・グローバル化の特質について、資料や本文から読み取り理解する。 ・グローバル化の進展や地域統合、ナショナリズムの強化について、各地を比較して考察する。 ・グローバル化の進展が、現代社会に与えた影響と課題について追及しようとした。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
３学期	グローバル化の中の世界と日本 ・冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解する。 ・冷戦の変容と終結の背景等に着目し、地域相互の関連性を考察する。 ・知識，技能等の獲得に向けて粘り強い取り組みを行う。	指導内容 ・ロシアのウクライナ侵攻を、冷戦の展開と終結の過程を関連付けて考える。 使用教材 ・明解歴史総合（帝国書院） ・明解歴史総合図説シンフォニア（帝国書院）	・冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解できたか。 ・冷戦の開始から終結までの展開と、ロシアのウクライナ侵攻を関連付けて考察できたか。 ・ロシアのウクライナ侵攻の背景を、読み取ろうと努力したか。	○	○	○	14
	定期考査						1
							合計 70